

一般17 クリニカルパス使用率(患者数)

$$\text{クリニカルパス使用率(患者数)} = \frac{\text{パス新規適用患者数}}{\text{新入院患者数}}$$

クリニカルパス使用率(患者数)とは パスとは良質な医療を効率的、かつ安全、適正に提供するための手段として開発された診療計画表をいいます。(厚生労働省WEBより抜粋)。入院患者さんに対し、パスが適応された割合を表しています。

指標の説明 主な診療に先だって計画が行われるため、患者さんは事前の説明が受けやすくなります。しかし、まれな疾患や病状などではあらかじめ計画を立てることが出来ないためパスを利用することは困難です。このような疾患を多く診療している医療機関は使用率が低くなる場合があります。また、重症患者さんが多い病院も病状が一定でないため使用率が低くなる場合があります。診療計画表にはパス以外にも抗がん剤治療計画などがありますが、今回の調査では含まれておりません。病院によってパスの運用等が異なることがあり、100%を超える場合には除外フラグ(*)をつけ、平均値等から省いています。平成28年度より分子は重複を含まないよう変更しています。より高い値を目指しています。(測定方法は具体例の図を参照)

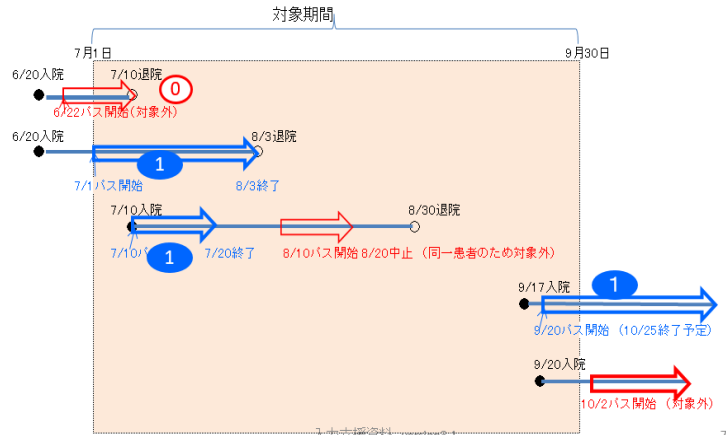
計算について	参考としたガイドライン等	なし
	データ除外	なし
	補正などの計算方法	なし
	データ基準日	2020年1月27日

具体例

193: パス新規適用患者数 194: パス新規適用患者数【精神科再掲】

調査期間に開始されたパス数をカウントする。
同一患者同一入院期間は最初の1回のみカウントする。
下図では、青数字合計の 3 となる。

補足説明図



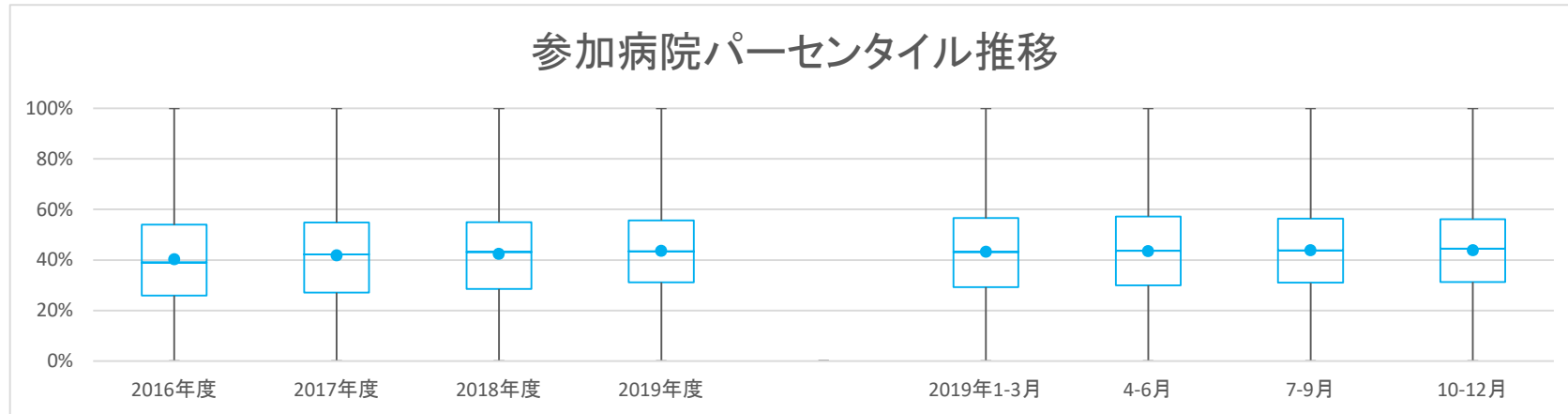
一般17

クリニカルパス使用率(患者数)

データのまとめ	対象病院群	精神科標榜なし、総合病院精神科無床、総合病院精神科有床、精神科単科							
	調査期間	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
データ登録病院数		159	160	157	155	148	152	148	141
分母合計		1238542	1304803	1261300	922507	309470	315686	316180	290641
75パーセンタイル		53.9%	54.8%	54.9%	55.6%	56.5%	57.1%	56.3%	56.1%
中央値		39.0%	42.2%	43.1%	43.4%	43.1%	43.7%	43.8%	44.4%
25パーセンタイル		25.9%	27.2%	28.6%	31.2%	29.2%	29.9%	31.0%	31.3%
平均値		40.3%	41.8%	42.4%	43.5%	43.2%	43.4%	43.8%	43.8%
平均値(0を除く)		41.6%	42.6%	43.2%	43.8%	44.1%	44.0%	44.1%	44.5%

【時系列】 ●は平均値、他は上方から最大値、75パーセンタイル値、中央値、25パーセンタイル値、最小値

(2014年7月開始)



【直近データ分布】

